

今日の説教のポイント <マタイによる福音書 28 章 16-20 節>

きょうは合同礼拝です。子どもたちと一緒に御言葉に学びましょう。

- ①「さて、11 人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示しておかれた山に登った。そしてイエスに会い、ひれ伏した。しかし疑う者もいた。」(16～17 節)

「疑う者もいた」とあります。何を疑ったのでしょうか？ 目の前に現れたイエスさまが本物かどうかです。「こんなことあるはずない。だってイエスさまは死んだのだから」、と思ったのです。今イエスさまを目の前に見ているのに、心で打ち消そうとしたのです。しかしこの後イエスさまの言われることを聞いて、「ああ、やっぱり本物のイエスさまだ」と思うことができるようになったのです。今のわたしたちもイエスさまを目で見ることはできません。でも聖書を読んでイエスさまの言われることを聞くことはできます。しっかり聖書を読みましょう！

- ②「だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」(19～20 節)

イエスさまは使徒たちに次の三つのことを命じられました。

- 1)世界中にイエスさまのことを伝えなさい。 2)洗礼をさずけなさい。  
3)イエスさまから教えられたことをこんどはあなたがたが教えなさい。

どれも大切なことばかりです。使徒たちが世界中に伝道してくれたので、この日本のわたしたちもイエスさまのことが分かるようになりました。そして、「イエスさまのことが分かったら洗礼を受けなさい」とも言われたのです。だから、それにしたがってわたしも洗礼を受けました。でも、イエスさまのことがなんでも分かったから洗礼を受けたのではありません。「イエスさまの教えを学び続けなさい」ということが言われていますね。洗礼を受けたらそれでおしまいではなく、むしろ洗礼を受けたときからイエスさまの教えを学ぶことが始まるのです。だから教会に来るのです。イエスさまの教えを学ぶためにです！ そして神さまに感謝するためにです。